

平成27年度 市民病院事務局長「政策宣言」中間報告

市民病院事務局長 笹本 清

○ 平成27年度重要事業

事業名	診療棟耐震化整備事業の推進
目標	市内の災害医療の中心的施設として、市民の安全・安心を確保するとともに、救急医療体制の強化や外来診療部門等の患者サービスを充実させるため、診療棟の増改築工事を推進します。本年度は新診療棟での診療開始に向けて、計画的かつ円滑に業務の移行を進めます。
進捗状況	本年12月1日から、新しい診療棟で開始する予定であり、医療機器、物品や書類等の移設作業を進めています。
今後の対応	今後、全体整備計画に基づき、エントランスホールの天井改修、厚生棟の建設工事を進めます。

事業名	地域包括ケア病棟の効果的運用
目標	住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が必要となっています。当院においても、そのような方向を見据え、地域包括ケア病棟において、急性期を過ぎた入院患者や在宅患者の緊急時の受け入れ、在宅への復帰支援等、当該病棟の有効な運用を進めます。
進捗状況	地域包括ケア病棟については、昨年9月に開設し、今年度上半期においては活用が増えています。また、患者一人ひとりに合ったケアを行うなど充実を図っています。
今後の対応	引き続き、院内の病床運用検討会が主体となり、活発な運用を進めます。

事業名	地域連携と広報活動の強化
目標	開業医の皆さんとの連携（病診連携）や病院間での連携（病病連携）をより一層進め、紹介患者の増加に努めます。 病院が発行している病院広報誌、ホームページ、ケーブルテレビのほか広報いみず等を活用し、積極的に広報活動に取り組みます。また、出前講座、市民公開講座等の院外活動を通じて、市民の健康推進や疾病予防にも力を入れていきます。
進捗状況	初の市民公開講座を6月に開催し、多くの住民の皆さんに受講いただいた。また、出前講座については、9月末日現在、25回実施し、住民の健康づくりに寄与しています。
今後の対応	引き続き、積極的に開業医の方々との連携を深めるとともに、地域住民の健康づくりに取り組みます。